

平成 29 年度 第 1 回内灘町学校給食共同調理場運営委員会

会議日時 平成 29 年 11 月 21 日(火)11:15～12:30 学校給食共同調理場 2 階 会議室
(11:15～施設視察、11:20～給食試食 11:40～議事)

会 場 内灘町学校給食共同調理場 2 階会議室

出席委員 中村(寿)委員・井上委員・細川委員・桐山委員・岡田委員・奥村委員・竹田委員
金田委員・越能委員・大澤委員

欠席委員 金山委員・福島委員・吉田委員・青木委員・中居委員・政岡委員

説明のため出席した者

久下教育長・上出 学校教育課長・
若林 学校給食共同調理場所長、羽毛 内灘中学校栄養教諭

議 件

- 1.学校給食共同調理場運営状況
- 2.平成 28 年度学校給食費、施設管理費等の決算及び給食費の収納状況について
- 3.平成 29 年度学校給食費、施設管理費等の予算について

会議の概要

11:15～ 施設視察(調理場 2 階より、1階調理作業視察)

11:20～11:40 給食試食

(1)開会 (11:40)

(2)内灘町学校給食共同調理場運営委員会設置の説明

(3)委員長選出・委員長職務代理者の指定

互選により、委員長 中村 寿 氏選出、委員長職務代理者 大澤 氏 指定

(4)議 件

- 1.学校給食共同調理場運営状況
- 2.平成28年度学校給食費、施設管理費等の決算及び給食費の収納状況について
- 3.平成29年度学校給食費、施設管理費等の予算について

【質疑・意見内容】

- 委員 ・10年以上前の給食費の未納が残っているが、今後の取り扱いは？
- 事務局 ・毎年催告書を送付しており消滅はしない。子どもの卒業後は収納が困難な状況です。
- 委員 ・給食の盛り残し(クラスで配られないおかず)は、なぜ出るのか。
- 委員 ・学校では、盛りきり指導しているが、子供達の体格差があるので、食べられないと思う子がおかずを戻すこともある。無理には食べさせていない。
- 委員 ・盛り残し、食べ残しが出るのは、量が多すぎるためか、好き嫌いか。
- 事務局 ・子供達の好きなメニューは残菜が少なく、野菜のおかずの残菜が多いことから量よりも好き嫌いの影響か。昨年に比べ全体的に残菜が減っており、各校での取り組みの成果が表れている。
- 委員 ・食物アレルギーの給食対応はあまり負担のない方向が望ましい。代替え食を持参する子をクラスのみinnで理解し認めるということも大切。
- 事務局 ・希望者に給食の一部停止(牛乳やパン)、乳・卵除去食の提供などの対応をしている。